周南地域の野犬問題に関する連絡協議会(第3回会議)の開催について

周南地域の野犬問題解決に向け、関係者間の円滑な連携を通じて、実効性のある取組を推進するため設置した、周南地域の野犬問題に関する連絡協議会の第3回会議を次のとおり開催しました。

1 日時

令和元年10月9日(水曜日) 午前10時から午前11時15分まで

2 場所

山口県周南総合庁舎4階401会議室

3 出席者

委員	備考
山口県環境生活部次長	会長
周南市環境生活部長	副会長
周南市環境生活部環境政策課長	
周南市都市整備部公園花とみどり課長	
周南市教育委員会学校教育課長	
山口県周南警察署生活安全課長	
山口県周南環境保健所副部長	代理
山口県周南環境保健所生活環境課長	
山口県環境生活部生活衛生課長	事務局

4 概要

会議では、各機関が取組状況を報告し、課題を整理した上で、今後の対応について協議しました。

(1) 取組状況と成果

ア 周南緑地付近での野犬の捕獲強化「県]

【取組】

- ・周南市との連携や他保健所からの応援派遣等による捕獲体制強化。
- ・捕獲艦の増設等の機材強化。(大型捕獲艦7台を設置)
- ・捕獲妨害行為発生に備えた周南警察署との連携強化。

【成 果】

- ・周南市内での犬の捕獲頭数(8/1~10/8)は130頭。8~9月の2か月間の捕獲頭数を前年度同期と比較すると、約1.3倍の増加。(次表参照)
- ・周南緑地 $(8/1\sim10/8)$ では、成犬10頭を捕獲し、うち8頭は檻による捕獲。昨年 $8\sim9$ 月の同地域の檻による成犬捕獲は0頭。

《8~9月の捕獲実績》

区 分	R1 年度	H30 年度
周南市内	1 2 2 (2 4)	95 (19)
周南緑地	25 (6)	43 (4)

()内は成犬で内数

イ 野犬への餌やり行為への対策 「市]

【取組】

- ・むやみな餌やり禁止や飼犬の遺棄防止等のため、捕獲檻設置場所等を中心に夜間パトロールを実施。
- ・周南緑地内の管理強化のため、監視カメラ 10 台の設置と捕獲檻設置場所を中心とした約 22,000 ㎡の草刈りの実施。

【成 果】

- ・周南緑地周辺の住民等から「野犬を見かけなくなった」などの声を聞くように なった。
- ・草刈りにより野犬が巣穴を作る場所が狭くなり、子犬を見かけることが減った。
- ウ 野犬対策への県民の理解促進と気運醸成に向けた取組 [県・市]

8月5日(月)、周南市と県の共催により、JR徳山駅で啓発キャンペーンを行い、飼犬の遺棄や野犬へのむやみな餌やり防止への協力を呼びかけた。

(藤井市長、村岡知事参加)

(2) 課題と今後の対応

【課題】

- 引き続き、野犬の捕獲が必要。
- 依然としてむやみな餌やりが行われている。

【今後の対応】

- ア 周南緑地付近での野犬の捕獲強化「県]
 - ・引き続き、効率的な野犬捕獲に努める。
 - ・監視カメラの情報を活用し、捕獲を継続する。
- イ 野犬への餌やり行為への対策 [市]
 - ・むやみな餌やり禁止や飼犬の遺棄防止等のため、夜間パトロールを継続する。
 - ・草刈りの継続実施について、検討する。
- ウ 野犬対策への県民の理解促進と気運醸成に向けた取組 [県・市] 自治会等と連携した野犬対策啓発キャンペーンや、市内公共機関への啓発資材の 配架等を行い、飼犬の遺棄防止等を普及啓発する。
- エ 次回の連絡協議会の開催
 - 11月上旬を予定。